

平成11年度 新規採択一覧(1/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-II-2)-3	2	1111	河道水理に関わる生息環境評価手法に関する研究	名古屋大学工学研究科	教授	高木 不折	愛知県	河川の植物・魚類・底生生物の物理環境を評価するための調査・予測手法に関する研究を行う
11-1-II-1)-2	3	1112	衝突音による掃流砂計測手法の開発	京都大学大学院農学研究科	教授	水山 高久	京都府	鉄パイプに衝突する砂礫の音響データから掃流砂量を推定する方法を開発する。
11-1-II-1)-3	3	1112	GPR-TDR法による堤体内の水分・間隙分布の非破壊測定と診断技術	広島大学総合科学部	教授	開発 一郎	広島県	地中レーダーとTDR水分計を併用して堤体内の不飽和・飽和状態を非破壊で空間的に評価する技術開発
11-1-④-1	1	1211	豊平川におけるヒ素とホウ素の発生とリスク評価に関する研究	北海道大学大学院工学研究科	教授	眞柄 泰基	北海道	豊平川のヒ素とホウ素の発生量を把握し、リスク評価を行う。水代謝システムにおける物質収支も明らかにする。
11-1-①-8	2	1211	札幌圏の新たな水循環構造構築に関する研究	北海道大学工学研究科	助教授	船水 尚行	北海道	札幌圏の新たな水循環構造構築に必要なデータベース作成と循環構造転換のシナリオを提案する。
11-1-④-2	1	1211	耐酸性コケを用いた酸性河川の浄化に関する研究	東北大学大学院	教授	野池 達也	宮城県	耐酸性コケを用いた酸性河川からの重金属除去および酸性水の中和処理の検討
11-1-①-1	2	1211	河川水中の重金属イオンの化学形態に及ぼす酸性雨の影響の評価	群馬大学工学部	助教授	板橋 英之	群馬県	河川水の金属錯化容量を測定し、河川水中に溶存する重金属の化学形態に及ぼす酸性雨の影響を評価する。
11-1-⑧-2	1	1211	湖沼の水質浄化に関する研究	(財)産業創造研究所	理事長	那須 翔	東京都	湖沼等より回収した藻類のメタン発酵によるエネルギー利用技術の確立、及び藻類発生を抑える生物農薬の開発
11-1-③-44	1	1211	河川水における内分泌かく乱物質の実態調査	(財)北里環境科学センター	理事長	山本 一郎	神奈川県	内分泌かく乱物質の第一次スクリーニング法の確立と河川水における環境汚染状況に係わる実態把握

平成11年度 新規採択一覧(2/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-③-45	2	1211	魚類を用いた信濃川水域における環境ホルモン汚染の現状調査	長岡技術科学大学工学部	助教授	解良芳夫	新潟県	コイ科魚類の血中ビテロジェニンをバイオマーカーとして信濃川における環境ホルモン汚染の現状を把握する
11-1-①-2	1	1211	酸性雨が呉羽丘陵の渓流の水質に及ぼす影響評価	富山県立大学短期大学部	助教授	川上 智規	富山県	呉羽丘陵の渓流水の水質に及ぼす酸性雨の影響を、水質モデルを構築することによって評価する。
11-1-①-15	1	1211	びわ湖に流入する河川水の分散と湖水の入れ替わりに関する研究	滋賀大学教育学部	教授	遠藤 修一	滋賀県	びわ湖に流入する河川の水量や流量、および湖内での分散過程を把握し、湖水の入れ替わりを正確に評価する
11-1-5)-1	1	1211	電力ダムにおける淡水赤潮対策技術の評価手法の開発	京都大学大学院工学研究科	助手	岸本 直之	京都府	数理淡水赤潮モデルを用いた淡水赤潮対策技術の評価手法を開発し、有効な淡水赤潮対策法を提示する。
11-1-①-5	1	1211	地球温暖化を考慮した計画降雨・流量の決定と流域管理計画の策定	京都大学防災研究所	教授	小尻 利治	京都府	地球温暖化時の気象・水文情報の推定、形状と総量を考慮した計画確率の決定、及び、流域管理計画の提案
11-1-⑦-4	1	1211	廃水中の環境ホルモンなど有害化学物質の超音波による無害化	大阪府立大学工学部	教授	前田 泰昭	大阪府	水への超音波照射によって生じるキャビティーの高温・高圧反応場を利用した廃水中の有害化学物質の無害化
11-1-①-11	2	1211	環境同位体からみた土地利用の特性が河川水の水質に与える影響について	和歌山大学システム工学部	教授	平田 健正	和歌山県	環境同位体を用いて、河川水中の物質移動や水循環を解明し、土地利用と河川水質の関係を調べる。
11-1-④-7	1	1211	接触酸化法による強汚濁水の浄化に関する現況河川実験	福山大学工学部	教授	尾島 勝	広島県	高屋川を対象として、接触酸化方式による水質浄化効果を各種水質指標値や微生物種・数の変化で評価する
11-1-①-4	1	1211	酸性雨及び地球温暖化に対する山地河川の水質変動に関する研究	広島大学総合科学部	講師	小野寺 真一	広島県	酸性雨及び地球温暖化に対する山地河川の水質変動に関する研究

平成11年度 新規採択一覧(3/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-⑧-4	1	1211	面源負荷としての土壌の富栄養化ポテンシャルに関する研究	山口大学工学部	教授	浮田 正夫	山口県	貯水池等の水質改善に係る面源負荷としての土壌の評価方法の提案と富栄養化ポテンシャルの現状を提示する。
11-1-①-7	1	1211	エルニーニョによる気候の影響が四国の降雨量に与える影響に関する調査	香川大学工学部	教授	吉野 文雄	香川県	エルニーニョによる降雨量への影響の有無を四国(主に早明浦ダム周辺)での観測値を用いて調べる
11-1-①-6	1	1211	温暖化が河口デルタ周辺の水環境に及ぼす影響に関する研究	愛媛大学工学部	助教授	伊福 誠	愛媛県	海面上昇や河川水の流量変化が密度流の挙動に及ぼす影響を予測する数値モデルの開発と塩水侵入制御法の開発
11-1-④-8	1	1211	粒化土壌を用いた河川の水質浄化システムの開発	長崎大学環境科学部	教授	石崎 勝義	長崎県	樋管から河川に流入する雑排水を多く含む水を浄化するため、粒化土壌を用いた水質浄化システムを開発する。
11-1-⑧-5	1	1212	生産土砂量の流下過程に関する研究	北海学園大学工学部	教授	山口 甲	北海道	水源地から河口海域に至る間の本支川流域からの生産土量及び河道の輸送量を予測する方法を提案する
11-1-③-23	1	1212	落ち鮎用築(ヤナ)と砂礫堆形状との関係についての調査研究	岩手大学農学部	教授	三輪 弼	岩手県	落ち鮎を捕獲するための伝統漁法である築の形式・構造と、瀬・淵形態の基本である砂礫堆との関係を解明する
11-1-③-24	1	1212	蛇かごを用いた多自然型河川工法の生態水理学的考察	武蔵工業大学工学部	助教授	長岡 裕	東京都	蛇かごの洪水時安定性を明らかにし、植生の繁茂した蛇かごが自浄機能に与える影響について考察する。
11-1-③-14	1	1212	生態系に配慮した川づくりに関する調査研究	(財)日本緑化センター	会長	伊藤 助成	東京都	河川におけるビオトープの整備事例から問題点と課題を抽出し、今後の管理や整備のあり方について整理する
11-1-③-31	1	1212	大出水における河川植生の破壊条件に関する研究	山梨大学工学部	教授	砂田 憲吾	山梨県	環境保全と治水の両立をめざし、大流量時の河川植生の破壊条件について、水理学と現地資料で検討する。

平成11年度 新規採択一覧(4/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-③-29	1	1212	中小河川での多自然型改修直後の水環境の初期変遷	宇都宮大学工学部	助教授	池田 裕一	栃木県	中小河川での多自然型改修直後の流況と生態系の変化を調査し、水環境の初期変遷を解析する手法を検討する
11-1-④-11	1	1212	微細砂供給条件の変動に伴う石礫床の特性変化に関する研究	岐阜大学工学部	教授	藤田 裕一郎	岐阜県	水生生物環境を支配する河床特性について、現地観測と水理実験から微細土砂流入量の変化の影響を解明する。
11-1-③-25	2	1212	多自然型河川における環境変動と魚類の生活場所との関係	岐阜経済大学生物学教室	助教授	森 誠一	岐阜県	自然に配慮した施工物を継続的で定量的な追跡調査に基づいて生態学的評価をするための研究
11-1-③-47	1	1212	河口堰上下流水域の水理・水質観測	中部大学工学部	教授	松尾 直規	愛知県	長良川河口堰モニタリング資料解析と現地観測による河口堰上下流水域の水理・水質特性の検討
11-1-⑧-7	2	1212	河岸侵食予測技術の開発とその低水路整備計画への応用に関する研究	名古屋大学工学研究科	教授	辻本 哲郎	愛知県	現地調査等から得た知見より河岸侵食予測モデルを構築し、合理的な低水路の管理・整備計画を低減する
11-1-⑧-8	1	1212	砂防ダムからの排砂が魚類の生息環境に与える影響の評価方法	京都大学農学研究科	助教授	藤田 正治	京都府	排砂が魚類の生息環境に与える影響を定量的に評価する方法を適切なインデックスを提示して明らかにする。
11-1-①-16	1	1212	植生を有する流れの解明と河川環境に関する国際共同研究	京都大学工学研究科	教授	禰津 家久	京都府	本研究は、植生流れと河川環境を組織乱流理論を駆使して理論的・実験的に解明し、社会のニーズに応える。
11-1-③-27	1	1212	維持管理の不要な瀬・淵の創造工法の開発に関する研究	山口大学工学部	助教授	関根 雅彦	山口県	生態系に配慮しつつ、自然の営力を利用して維持管理の不要な瀬・淵の創造工法を提案し、設計手法を確立する
11-1-①-13	1	1213	1998年8月の集中豪雨による阿武隈川洪水の解析	東北大学大学院工学研究科	教授	真野 明	宮城県	阿武隈川の降雨から物質輸送までの物理過程を表現する数値モデルを開発し、1998年洪水の特性を解析する

平成11年度 新規採択一覧(5/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-⑧-6	1	1213	秋田県南部海岸における土砂流出・漂砂系の解明	秋田大学工学資源学部	助教授	松富 英夫	秋田県	雄物・子吉川からの土砂流出調査、対象海岸の汀線変化等の現地調査により、土砂流出・漂砂系の解明を行う。
11-1-④-10	1	1213	鳥海山山麓の湧水に関する調査研究	山形大学農学部	教授	神尾 彪	山形県	鳥海山山麓の湧水温度、水量および水質等を明らかにする。下流河川の水環境の保全・改善策を明らかにする。
11-1-④-17	1	1213	海洋・河川を利用した防災支援円滑化システムの開発検討	(社)海洋産業研究会	会長	大庭 浩	東京都	海洋・河川からの防災支援を有効に機能させるために、河川遡上船や河岸施設等も含めた具体的な検討を行う。
11-1-④-14	1	1213	横侵食河道の治水対策と土地利用のあり方ー余笹川の場合	宇都宮大学工学部	教授	須賀 堯三	栃木県	余笹川は軟い不安定な横侵食河道である。98年出水後の治水対策を河道特性と土地利用の両面から検討する。
11-1-①-14	1	1213	地すべり地における排水ボーリングの排水量の実態解明と林道建設の影響調査	京都大学防災研究所附属徳島地すべり観測所	助教授	末峯 章	京都府	地すべり地における排水特性を明らかにして、利用可能水量を明らかにすることと、道路建設の影響を明らかにする。
11-1-③-33	1	1213	樹幹横断面の導管要素からみた河畔林の環境変化の評価に関する試験研究	広島大学総合科学部	助手	土谷 彰男	広島県	導管細胞の形状から水環境の良好な河畔林の樹木の材質特性を調べ、水環境の変遷を評価する。
11-1-③-41	1	1213	河川における鉄の存在量とその生物利用性に関する調査・研究	広島大学生物生産学部	助教授	長沼 毅	広島県	水圏生物生産は鉄に制限され得るので、鉄制限の2大要因(鉄の存在量と生物利用性)の調査・研究を行う。
11-1-④-4	2	1214	河川系における農薬の負荷削減を目的とした動態モデルの構築	東京工業大学大学院総合理工学研究科	教授	中野 義夫	東京都	農薬の河川への流出負荷量を削減するための河川及び水田群流域用排水システムの構造に関する提案を行う
11-1-⑦-2	1	1214	生活環境における水再生・循環システムの開発に関する調査研究	日本オゾン協会	会長	宗宮 功	東京都	オゾン処理技術の生活環境における水再生・循環システムへの適用について調査する。

平成11年度 新規採択一覧(6/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-④-3	1	1214	河川汚染防止のための鉱山廃水坑内処理試験(Ⅲ)	(財)資源環境センター	理事長	宮村 眞平	東京都	鉱山の坑内採掘跡空洞を利用した、重金属を含む坑廃水の中和処理試験
11-1-⑦-1	1	1214	工場における工業用水の回収使用の実施例集作成	(財)造水促進センター	理事長	牧 冬彦	東京都	工業用水の回収使用の実施例を収集し、工場毎に整理して業種別にまとめ、広く利用可能な実施例集を作成。
11-1-③-1	2	1215	森林-河川エコトーンにおける生物群集の形成、維持機構に関する総合的研究	北海道大学農学部	助教授	中野 繁	北海道	川と森林の接点-エコトーン-における餌生物の相互移流が両生態系の生物群集の維持に果たす役割を評価する
11-1-④-9	1	1215	水辺の自然環境とアメニティ構造空間の融合のための研究	北海道大学大学院工学研究科	教授	佐伯 昇	北海道	水辺の生態系、防災及び維持管理システムを構築することにより地域にアメニティ空間を創造する研究である。
11-1-③-22	1	1215	カワセミ用営巣ブロックの利用状況等の調査	青森県立柏木農業高等学校	教諭	川口 紘	青森県	営巣ブロックの利用状況等についての過去4年間の調査に加え、今後の継続調査によりその生態を明らかにする
11-1-③-2	2	1215	炭素・窒素安定同位体比による河川下流域生態系の解析に関する研究	東北大学農学部	助手	伊藤 絹子	宮城県	生物群集の炭素・窒素安定同位体比と環境の関係を解析し、河川の機能的特性について解明していく
11-1-③-30	1	1215	河川生態系への攪乱の要因に関する調査研究-底生動物、魚類の変動を中心に-	前橋工科大学工学部	教授	土屋 十圀	群馬県	洪水、河川工事が底生動物、魚類に与える影響に関して定量的に把握し生態変動を河川計画に反映させる検討
11-1-③-3	1	1215	源流部微地形の成因と動態と両生類の分布	千葉県立中央博物館	上席研究	長谷川 雅美	千葉県	河川源流部における水文学的特性および微地形の成因と動態により規定される生態系の構造に関する研究
11-1-③-5	1	1215	河川敷の昆虫相のデータベース化とその生態学的解析	聖徳大学短期大学部	助教授	落合 進	東京都	「河川水辺の国勢調査」の昆虫調査結果から作成されたデータベース化をさらに充実、群集生態学的に解析する

平成11年度 新規採択一覧(7/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-①-19	1	1215	河川を活用する実践的環境教育プログラムの策定に関する研究	(財)余暇開発センター	理事長	新倉 隆	東京都	青少年・成人が河川の環境特性を活かして自然との触れあいを実現する環境学習プログラムを安全教育の視点を含め検討する。
11-1-③-37	1	1215	河床付着層を形成する微生物群集の活性の評価	東京農工大学農学部	助教授	森川 和子	東京都	河床付着層の微生物群集の活性をピルビン酸ソーダを添加した平板法による計数値の比率より評価する。
11-1-③-38	1	1215	河口・海岸域の生態系環境評価に関する調査・研究	(社)国際海洋科学技術協会	会長	佐古 一	東京都	河口・海岸域の生態系環境評価の現行技術の整備および今後の研究課題と新しい評価法の研究
11-1-③-15	2	1215	河口・干潟域の絶滅危惧生物生息地のミティゲーション手法の開発	東京大学大学院総合文化研究科	助手	清野 聡子	東京都	河口・干潟域の複合的改変に伴う絶滅危惧生物生息地へのインパクト軽減のためのミティゲーション手法の開発
11-1-①-17	1	1215	河川生態系における群集代謝の研究	桜美林大学	教授	三島 次郎	東京都	河川生態系のエネルギー流、物質代謝把握のため、群集代謝(生産、消費)測定法の開発と数河川での測定
11-1-③-39	2	1215	水草帯における環境と生物多様性に関する研究	信州大学理学部附属諏訪臨湖実験所	教授	花里 孝幸	長野県	湖沼や河口域に発達する水草帯の生態学的意義を明らかにするために、そこでの環境や生物多様性を解明する。
11-1-3)-1	1	1215	鳴声音の自動識別による野鳥の棲息状況の調査・研究とその水辺環境保全への応用	筑波大学構造工学系	教授	佐々木 公男	茨城県	野鳥鳴声音の自動識別法の開発とそれによる水辺野鳥の棲息調査・試験、並びに水辺環境保全への施策立案
11-1-③-16	1	1215	陸水生物相からみた頸城湖沼群の変遷に関する研究	東京学館新潟高等学校	教諭	安部 信之	新潟県	頸城地方に点在する9湖沼について、陸水生物相の変遷を2年間にわたり調査し、既往の調査結果と比較検討する
11-1-③-6	1	1215	琉球列島の河川・ダム湖に生息する貴重昆虫類の分類・生態学的研究とその自然保護への応用的研究	名古屋女子大学大学院生活学研究科	教授	佐藤 正孝	愛知県	琉球列島の河川・ダム湖における貴重昆虫類についての実態調査に基づく環境対策への提言などに関する研究

平成11年度 新規採択一覧(8/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-③-46	1	1215	キノプロファイル法による河川水質と微生物生態系管理手法の確立	豊橋技術科学大学エコロジエ工学系	教授	藤江 幸一	愛知県	キノプロファイル法を導入して河川微生物相とその水質との関係を解析し、河川生態系管理の基礎情報を得る
11-1-③-26	2	1215	河川魚類の「生息場適性基準」データベースのための調査研究	豊橋技術科学大学工学部	教授	中村 俊六	愛知県	河川魚類にとって良好な生息場がもつ物理的特性を抽出し、工学的に利用できる形にデータベース化する
11-1-③-17	1	1215	濃尾平野における河川及び水辺生物のビオトープと生態網の調査研究	名古屋女子大学濃尾平野河川水辺生態網研究グループ	客員教授	南川 幸	愛知県	日本暖帯の典型地帯の河川水辺のビオトープを探る。
11-1-③-8	1	1215	琵琶湖集水域生態系におけるカワウの役割	滋賀県立琵琶湖博物館研究部	学芸技師	亀田 佳代子	滋賀県	琵琶湖集水域において、カワウによる湖沼から森林への物質輸送とその影響を解明する。
11-1-③-40	1	1215	犬上川の生態系保全にかかわる調査研究	滋賀県立大学環境科学部	教授	安野 正之	滋賀県	良好な環境を保持している河川と河畔林の生態系を教育に資するための調査を行う。
11-1-③-19	2	1215	都市近郊林の植生管理が小流域の環境および生態系に及ぼす影響	京都大学大学院農学研究科	助教授	柴田 昌三	京都府	長年月の間放置された都市近郊林に対する除間伐等の再管理が小流域の環境と生態系に及ぼす影響
11-1-⑧-3	2	1215	底泥中におけるラン藻毒の動態に関する研究	京都大学工学研究科	教授	松井 三郎	京都府	底泥に吸着されたラン藻毒の抽出方法の開発と、ラン藻毒に関する底泥への吸脱着特性の解明
11-1-③-32	1	1215	長良川中流域における魚類相及び個体数の変化に関する調査研究	京都大学理学部	研究員	後藤 宮子	京都府	1967～1997年間に実施された登り落漁の記録を整理・分析し、長良川流域の環境変化を分析
11-1-③-20	1	1215	魚類等の河川内湧水利用状況調査	大阪府立淡水魚試験場	場長	矢田 敏晃	大阪府	河川内の湧水域と魚類をはじめとする水生生物の関わりを調査し、魚類等の生息環境・保有機能保全に資する。

平成11年度 新規採択一覧(9/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-④-13	1	1215	「刈草の有効利用技術」に関する研究	(株)栗本鐵工所開発室	部長	坂元 良章	大阪府	除草により発生する刈草を有効利用する方法として固形燃料化・炭化に関し、各設備及びシステムを研究する。
11-1-③-9	1	1215	コウノトリの生息域としての円山川水系の面的把握と生態系保全	姫路工業大学自然・環境科学研究所	助教授	江崎 保男	兵庫県	円山川水系について餌動物の分布情報と環境情報を収集し、野生復帰するコウノトリの生息可能域を推定する
11-1-③-10	1	1215	河川底生動物の現存量に関する研究	兵庫陸水生物研究会		西村 登	兵庫県	山陰・北陸・近畿地方諸河川における底生動物の生息状況—とくに主要種の河床型分布と現存量について—
11-1-③-11	1	1215	斐伊川水系における水生植物並びに付着藻類の流程分布と環境要因	島根大学汽水域研究センター	助教授	國井 秀伸	島根県	一次生産者として重要な役割を果たしている水生植物と付着藻類の源流部から河口域にかけての分布調査を行う
11-1-①-18	1	1215	医療・福祉施設周辺の河川環境整備効果と水の「癒し」効果に関する研究	広島国際大学医療福祉学部	教授	吉長 元孝	広島県	
11-1-③-34	1	1215	感潮河川域に分布する生物が保有する有毒成分について	四国大学短期大学部	教授	西尾 幸郎	徳島県	大きな環境変化が予測される感潮河川域に天然に分布する有毒プランクトン・有毒魚介類についての化学研究
11-1-③-35	1	1215	河道内の樹木の伐採に伴う生態系変化の予測モデル開発	徳島大学工学部	教授	岡部 健士	徳島県	州上に繁茂した樹木の伐採が、周辺の草本群落の構造・分布に及ぼす影響を予測するためのモデルを開発する。
11-1-③-13	2	1215	水田・ため池のレッドデータ止水性昆虫の河川利用実態の把握	愛媛大学農学部	助教授	日鷹 一雅	愛媛県	絶滅の心配される止水性水生昆虫種の水田、ため池そして河川にわたる生活ネットワークの解明
11-1-③-28	1	1215	四万十川河口域におけるアマモ場を核とした豊かな生態系創造に関する研究	(株)西日本科学技術研究所	研究員	田井野 清也	高知県	アマモ場の生態的知見と河口域生態系へ果たす役割の解明とアマモ場を核とした豊かな生態系創造に関する研究

平成11年度 新規採択一覧(10/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-③-36	2	1215	河川の経時的変化と生態系変化のモニタリングシステムに関する研究	長崎大学工学部	教授	後藤 恵之輔	長崎県	近赤外カラー及び通常カラー写真を用いた付着藻類と河川材料の経時的変化のモニタリング方法の開発
11-1-④-12	1	1215	天願川の水環境調査を研究を通しての環境教育活動	具志川市水と緑を考える会	代表者	島袋 守成	沖縄県	天願川の水環境の現況を把握し、川と地域とのつながりを調査し、これからの利用や保全のあり方を研究する
11-1-⑧-9	1	1216	「利根川改修史」の基礎的調査	千葉県立関宿城博物館	館長	堀部 昭夫	千葉県	江戸時代から近現代までの利根川改修の歴史についての調査を実施し、改修の変遷史を解明する
11-1-⑤-2	1	1216	城下町における都市河川の親水空間の研究	多摩美術大学美術学部	教授	渡部 一二	東京都	城下町を流通する都市河川における親水機能及び景観形成の空間構造に関する基礎的研究
11-1-⑤-5	1	1216	地域風土を反映した河川設計支援システムの開発	国立呉工業高等専門学校	校長	長町 三生	広島県	感性・風土工学手法を用いることにより地域住民の風土と文化を反映した小規模河川の景観設計を目的とする
11-1-⑤-1	1	1217	「河川軸都市」計画	東京工業大学工学部	講師	塚本 由晴	東京都	河川を「環境軸」にすえた旧行計画の可能性を探る基礎的調査と、それに基づく広域都市モデルの具体的提案
11-1-④-15	1	1217	米国の河川災害危機管理体制の要因分析(民間活力の活用及びコミュニティとの協力)	KPMGコンサルティング(株)	代表取締役	高橋 勉	東京都	米国河川分野の危機管理体制の要因を分析し、我が国の危機管理制度整備のための基礎的な資料を提供する。
11-1-④-16	2	1217	天井川と地域社会の対応について	早稲田大学教育学部	助教授	春山 成子	東京都	木津川支川において天井川の地形形成プロセスを明らかにするとともに地域社会の天井川への対応を研究する。
11-1-⑤-3	1	1217	都市内中小河川との関わりを再生する沿川の街づくりに関する研究	長岡技術科学大学工学部	助教授	中出 文平	新潟県	信濃川支流で長岡市中心部を貫流する柿川を対象とし、河川に顔を向けた街づくりを再生する方策を検討する。

平成11年度 新規採択一覧(11/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-1-⑤-4	1	1217	京都におけるアメニティ疎水のネットワーク構造に関する調査研究	京都大学工学研究科	助教授	川崎 雅史	京都府	本川とその派川との関係に着目してネットワーク構造を明らかにし、新たな川づくりのコンセプトを提示する。
11-1-②-1	2	1218	霞ヶ浦の価値はいくらか	筑波大学社会工学系	助教授	安田 八十五	茨城県	霞ヶ浦の経済的価値に関する評価と測定の方法論開発と実証分析
11-1-2)-1	2	1218	河川の環境保全を含む共同整備事業の費用配分制度に関する研究	京都大学防災研究所	教授	岡田 憲夫	京都府	河川環境の保全を目的とする事業主体が参加する共同整備事業における新たな費用配分制度を提案する
11-1-2)-2	2	1218	河川・海浜管理法制の改正への提案	神戸大学法学部	教授	阿部 泰隆	兵庫県	生態系保全と住民参加、公共事業の評価をふまえて、河川・海浜管理法の将来像を描く
11-2-1	1	2001	花壇整備及び思想啓発事業	酒田市白鳥を愛する会	会長	高橋 敏郎	山形県	日本一の白鳥飛来地である最上川スワンパークにおいて花壇整備を行い河川環境の創造と思想啓発を行う
11-2-8	1	2001	鴨川浄化	鴨川を愛する会	代表世話人	北村 千代樹	埼玉県	鴨川の最上流部にマイクロバブル発生装置を設置し、溶存酸素濃度を高める事により、河川を浄化する
11-2-2	1	2001	利根運河桜堤の復活	流山博物館友の会	代表	山本 鉦太郎	千葉県	利根運河辺りに桜並木を復活させるが事業費不足により河川整備基金の助成を申請する。
11-2-3	1	2001	平瀬川遊歩道環境整備事業	うるおいのあるまちづくり地域問題促進委員会	会長	中野 貢	神奈川県	桜植樹、案内板設置
11-2-6	1	2001	長島ダム遊歩道案内板整備事業	本川根町	町長	鈴木 敏夫	静岡県	案内板整備

平成11年度 新規採択一覧(12/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-2-7	1	2001	九頭竜川源流小公園「蝶の水」整備事業	和泉村	村長	池尾 長久	福井県	九頭竜川の源流といわれる湧水の復元保と由来の案内板作成等による小公園の整備
11-2-5	1	2001	水無川グリーンロード整備事業	安中地区町内会連絡協議会	会長	加藤 正時	長崎県	噴火災害の被災地住民による植樹を行う
11-2-4	1	2001	河川愛護への支援活動と地域住民へ「川を汚さない運動」の啓発活動	八郎川をきれいにしよう会	会長	上島 富太	長崎県	川とその周辺の環境美化を中心に活動している組織で、地域住民と一体となって啓蒙運動を継続して展開中
11-3-7)-17	1	3111	リバー学校の開催	水環境北海道	理事長	佐伯 昇	北海道	中学生以上を対象に、川下りを行いながら川の歴史や文化などを地域の学識者から学ぶリバー学校の開催
11-3-8)-17	1	3111	サホロ湖環境アートの森創造事業	「サホロ湖環境アートの森」創造委員会	委員長	斉藤 敏雄	北海道	サホロ湖周辺を環境アートの森として位置づけ、環境をテーマとする現代アートの創作活動を展開する
11-3-2)-1	1	3111	河川愛護への支援活動	北海道河川環境整備促進協議会	会長	中川 徳男	北海道	当協議会加入市町村の愛護団体等が行う地域固有の河川に係る生活・文化等の環境整備活動の推進と育成を図る
11-3-7)-18	1	3111	川に学ぶシンポジウムin北上川	川に学ぶシンポジウムin北上川実行委員会	代表	平山 健一	岩手県	第二回シンポジウム(全国)を仮称「北上川『リバーマスターズスクール』川の楽校全国大会」の開催
11-3-7)-22	1	3111	こども体験基地づくり	北上川流域連携交流会	代表	平山 健一	岩手県	子供交流、人材育成、舟運調査と交流、環境絵図制作、流域シンポ、流域ゴミ拾い等
11-3-3)-3	1	3111	川で学び川で遊ぶ	涌谷町	町長	大橋 荘治	宮城県	児童生徒、ボランティア等の参加を求め「川で学び川で遊ぶ」の体験を通し江合川の利用等についてPRを行う

平成11年度 新規採択一覧(13/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-2)-2	1	3111	河川愛護への支援活動	宮城県治水協会	会長	川井 貞一	宮城県	水辺の美化活動や河川教育活動等の河川愛護活動を行う河川愛護団体等に対し助成金を交付し支援を行う。
11-3-2)-17	1	3111	水辺の楽校と一体となった環境教育	松山町立下伊場野小学校	校長	佐藤 俊晴	宮城県	鳴瀬川を積極的に教育課程に取り入れ、未来に生きる心身ともにたくましい児童の育成にあたる教育活動例
11-3-8)-3	1	3111	みやぎの水辺とふるさと教育	(財)みやぎ・環境とくらしネットワーク	理事長	木村 修一	宮城県	住民参加による「水辺の観察と水質測定」のデータを活用し、ふるさと教育の場を提供する
11-3-7)-23	1	3111	めざせ日本海！米代川下りふるさと探検隊	秋田県立大館少年自然の家	所長	笹木 政美	秋田県	ふるさと米代川を自力で川下りし、自然のすばらしさ、環境保全の大切さを体験する
11-3-2)-3	1	3111	河川愛護	能代市中川原地区連合自治会	会長	小林 久一郎	秋田県	河川美化用品及び除草機械の購入と愛護チラシの作成
11-3-2)-18	1	3111	三瀬川を魚のすむきれいな川にしよう	鶴岡市立三瀬小学校	校長	熊谷 宗英	山形県	三瀬川の継続的な水質調査と竹炭による河川の浄化活動を通じた環境保全運動
11-3-7)-24	1	3111	創造的河川環境を目指す啓発活動(最上川上流域を中心として)	県民ネット最上川米沢中央高等学校・科学部	会長	佐藤 五郎	山形県	単なる河川愛護だけでなく、流域住民と川との積極的な関わりを醸成し、目指すべき河川環境を探る。
11-3-2)-6	1	3111	国民的啓発運動	大胡町	町長	横堀 文雄	群馬県	荒砥川親水公園での河川愛護ボランティア活動の支援と川を核とした地域づくり、まちづくり
11-3-8)-18	1	3111	真間川マップ製作費	江戸川環境ネットワーク	代表世話人	平松 南	千葉県	水害多発地帯の真間川流域を川と共存するためのまちづくりの啓発のために、河川マップをつくる

平成11年度 新規採択一覧(14/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-8)-11	1	3111	川での原体験を促進するネイチャーゲームに関する調査研究	(社)日本ネイチャーゲーム協会	理事長	降旗 信一	東京都	「川に学ぶシンポジウムINふじのくに」の成果の発展として、ネイチャーゲームプログラムの開発を行う
11-3-8)-19	1	3111	グラウンドワークによる河川環境改善活動	(財)日本グラウンドワーク協会	理事長	都留 信也	東京都	グラウンドワーク運動による河川環境改善活動プログラムの企画・実践とその普及啓発用ビデオの作成
11-3-8)-38	1	3111	鶴見川流域キャンペーン「こどもの水辺発見コンテスト」	鶴見川流域ネットワーク	代表世話	草野 重芳	神奈川県	市民団体と学校が連携して「こどもの水辺発見コンテスト」を実施し、成果をまとめ学校関係者等に広く配布する
11-3-7)-19	1	3111	クリーンセーバー養成講座の開催及び「水辺の楽校」支援事業の実施	市民ネットワーク・相模川	代表	小池 秀司	神奈川県	クリーンセーバー養成講座市民型不法投捨防止対策及び水辺の楽校整備支援事業を推進し流域市民の交流を図る
11-3-8)-37	1	3111	柏尾川流域の水環境調査	まいおか水と緑の会	代表	富田 和子	神奈川県	柏尾川流域の水環境調査、川そうじ、川ウォッチング、柏尾川流域のネットワークづくり
11-3-2)-19	1	3111	自然観察活動	厚木市立相川小学校自然観察クラブ	クラブ会	前田 金也	神奈川県	
11-3-7)-11	1	3111	市民と学会員による富士川・信濃川の水源地から河口までの水質一斉調査	日本陸水学会甲信越支部会	会長	沖野 外輝夫	長野県	市民と水研究専門家としての学会員の共同による、水源地から河口までの24時間水質一斉調査
11-3-2)-4	1	3111	「ハーブフローの会」の小貝川・河川愛護活動	ハーブフローの会	会長	結城 直子	茨城県	小貝川の河川敷に環境教育の拠点をつくり、それを媒介とした多彩な河川愛護活動の展開と河川愛護組織の運営
11-3-2)-5	1	3111	河川愛護活動	にのみや河川愛護ボランティアグループ	会長	野沢 百合子	栃木県	恵まれた河川環境を通じての体験学習等を実施し、愛護への理解を深め、流域交流の場として活用を図る

平成11年度 新規採択一覧(15/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-2)-20	1	3111	魚野川いきいきプランプロジェクト	六日町小学校魚野川いきいきプランプロジェクト	校長	大島 紘一	新潟県	水辺の楽校事業と関連を持ち、体験学習や地域との交流から教育活動の充実と児童の豊かな心の育成を図る
11-3-8)-41	1	3111	小矢部川の源流にふれてみよう	小矢部川流域活性化協議会	会長	西能 孜	富山県	河川は伝統・基幹産業等の振興に重要な役割を果たしてきた。河川を探る探検隊の実施により県民の理解を深める。
11-3-2)-8	1	3111	河川美化報償特別事業	岐阜県河川協会	会長	浅野 勇	岐阜県	河川愛護団体が行う河川美化活動に対する支援
11-3-7)-21	1	3111	流域インストラクター養成及び情報発信事業	静岡県流域ネットワーク	会長	原 隆一	静岡県	地域を引張っていく専門家を養成するとともに、シンポジウム等で情報を発信し、流域活動の活性化を図る。
11-3-2)-9	1	3111	一級河川矢作川波岩水辺公園愛護事業	波岩水辺公園愛護会	会長	今井 利一	愛知県	一級河川矢作川波岩水辺公園区域の日常的な環境整備と維持管理を奉仕活動にて行う
11-3-3)-12	1	3111	堀川の再生を目指して	名古屋城北ライオンズクラブ	会長	臼井 猪織	愛知県	名古屋市内を流れる堀川の美化・浄化に対する市民への啓発運動
11-3-2)-10	1	3111	河川愛護の支援活動	福井県河川愛護連絡協議会	会長	富岡 誠司	福井県	河川愛護イベントの開催、河川の自然や生物の観察、水質調査、河川美化活動等を実施する。
11-3-2)-11	1	3111	河川愛護への支援活動	京都府治水協会	会長	久保田 勇	京都府	河川愛護団体の活動や河川に関するイベント河川愛護の啓発活動等に対して支援を行う。
11-3-2)-22	1	3111	河川愛護活動	天の川を美しくする会	会長	谷井 昭雄	大阪府	

平成11年度 新規採択一覧(16/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-2)-12	1	3111	河川愛護活動	新町川を守る会	会長	中村 英雄	徳島県	
11-3-2)-14	1	3111	河川愛護団体等への助成事業	徳島県河川協会	会長	野村 靖	徳島県	徳島県内における河川愛護活動等への助成
11-3-2)-13	1	3111	河川愛護活動	かも研究塾	塾長	桑原 五男	徳島県	
11-3-2)-15	1	3111	河川愛護団体等助成事業	高知県土木協会	会長	依光 隆夫	高知県	高知県内の河川愛護団体等が行う河川美化活動愛護活動等に対し、その経費の全部又は一部を助成する
11-3-8)-50	1	3111	菊池川キッズ探検隊	(社)菊池青年会議所	理事長	角田 智之	熊本県	菊池川上下流域の子供達が、菊池川と出会い、遊びとふれあいの中で、川の重要性と今後の可能性を探る
11-3-2)-16	1	3111	合志川の河川環境美化活動	合志川河畔をきれいにする会	会長	園田 宣親	熊本県	この申請を会の活性化のために、より機械化を進め地域の川への感謝と理解を深める指標とします。
11-3-8)-52	1	3111	川を生かした体験活動	こうやま「川の少年団」～ビックリ体験隊～	事務局長	齋藤 博	鹿児島県	
11-3-8)-16	1	3111	住民参加による「水」学習と環境調査並びにビオトープの創造	グループエコ・ライフ	主宰	西江 重信	沖縄県	児童生徒や住民参加による水環境の学習と生態系調査をふまえ近自然、環境保全型雨水水辺空間を創造する。
11-3-3)-6	1	3141	防災意識啓発事業の実施	(社)関東建設弘済会	理事長	小坂 忠	東京都	防災意識の向上及び治水対策の重要性について広く一般の方々に広報するため、舞台化による公演を行う

平成11年度 新規採択一覧(17/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-8)-42	1	3141	長良川安全・自然保護・環境対策事業	岐阜市	市長	浅野 勇	岐阜県	長良川の利用に際し、安全・自然・環境保全に関するルールをつくり、全市的な啓発、指導活動を展開する
11-3-8)-48	1	3141	雲仙復興フェスティバル	安中まちづくり推進協議会	会長	大町 辰朗	長崎県	噴火災害により被災した地域の復興状況をウォークラリー形式で一般の方々へPRを行う。
11-3-7)-1	1	3151	河川の利活用調整計画策定事業	しりべつリバーネット	代表	菅原 章嗣	北海道	河川の利活用に係わる「ルール化」の調査検討及び具体的行動計画の策定
11-3-8)-2	1	3151	広瀬川多自然型整備におけるIPIX手法を用いた環境測量データベースの作成と地域づくりへのアプローチ	岩手県黒沢尻工業高等学校	教諭	佐々木 直美	岩手県	広瀬川多自然型整備をIPIX手法を用いた環境測量DBの作成と住民主体の河川整備を広報支援する教材作成
11-3-8)-5	1	3151	多自然型河川工事の現場施工研究	多自然型河川工事現場施工技術研究サークル	リーダー	出村 光雄	埼玉県	河川工事にたずさわる人達による参加型の多自然型川づくりの実践普及を進めていく。
11-3-1)-2	1	3151	副読本「おもしろ川ランドⅡ」の増刷	千葉県河川協会	会長	井上 裕	千葉県	平成10年度に全面改訂を行った副読本「おもしろ川ランドⅡ」の増刷
11-3-4)-3	1	3151	「水資源の有効利用に関するセミナー」事業	(社)日本沙漠開発協会	理事長	久野 彦一	東京都	水資源の有効利用に関する啓発活動の一環としてセミナーを開催し、水資源の重要性の認識を深める
11-3-4)-2	1	3151	水使用合理化等造水技術に関する普及啓発活動	(財)造水促進センター	理事長	牧 冬彦	東京都	水使用の合理化等の造水技術に関する講演会を開催するとともに技術普及パンフレットを作成配布する。
11-3-7)-9	1	3151	総合性の高い流域づくりに向けたシンポジウム等の開催と情報共有化システムづくり	全国水環境交流会	代表幹事	森 清和	東京都	全国の第一線で活躍しているキーパーソンを中心に、流域を越えての情報交換と人的交流を行う

平成11年度 新規採択一覧(18/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-8)-20	1	3151	ダム湖の自然環境PRビデオ制作(昆虫編)	(財)ダム水源地環境整備センター	理事長	加藤 昭	東京都	ダム湖と陸上生物の自然共生の現状を具体的な事例紹介により広く国内外にPRする。
11-3-1)-1	1	3151	いたち川の小中学校の副読本の作成	いたち川と親しむ会	代表	滝口 稔	神奈川県	いたち川の小中学校用副読本の作成
11-3-8)-4	1	3151	鬼怒川・小貝川の「水利用」について	鬼怒川・小貝川流域を語る会	会長	永瀬 純一	茨城県	鬼怒川・小貝川の水利用を生活・観光、農業、工業、一般産業に分類し、流域市町村の一体となった地域づくり資料
11-3-8)-21	1	3151	信濃川植物観察ガイド作成	十日町市博物館友の会植物研究グループ	代表	高橋 勝芳	新潟県	信濃川植物等の一般向けの観察ガイドを作成し、配布し、郷土の自然や信濃川に親しむ心を醸成する
11-3-1)-3	1	3151	副読本「川の遊び」作成	黒部川・水コンサート&フェスティバル実行委員会	代表	長谷川 光一	富山県	
11-3-1)-4	1	3151	川のインストラクター副読本作成事業	馬瀬村森林山村活性化研究会	会長	大屋 卓三	岐阜県	川のインストラクター(指導者)講座用の副読本を作成し、広範な協力を得るため地域住民等に配布する
11-3-8)-22	1	3151	自然エネルギー利用、子ども住民参加ビオトープ作りと里山川再生	深溝地区防災町づくり委員会	会長	稲吉 弘之	愛知県	学校に住民と子どもでビオトープを作る。水産高校と連携し魚の放流と水環境調査を行い里山川を再生する
11-3-1)-5	1	3151	副読本「わたしたちの大和川」企画編集	「わたしたちの大和川」研究会	座長	大伴 公馬	大阪府	2002年から実施される「総合的な学習」の教材として、大和川を子供に理解してもらう副読本の作成
11-3-2)-23	1	3151	東条川の環境調査と美化活動副読本づくり	東条町立東条東小学校東条川調査隊	校長	藤本 駿	兵庫県	児童が東条川を調査し、その利用や汚れの実態を知る。「川をきれいにしよう」と、知恵を絞り、呼びかける

平成11年度 新規採択一覧(19/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-8)-23	1	3151	絵と言葉とダンスで編集したVTRによる河川啓発活動	ときめきダンスカンパニー四国	四国大学	田村 典子	徳島県	歴史的に意味の濃い吉野川を、絵と言葉とダンスで編集したVTRを制作し、福祉施設を中心に河川啓発をする。
11-3-8)-24	1	3151	那賀川流域現況地形模型作成	那賀川町	町長	臣永 正廣	徳島県	那賀川町の生活・産業を支えてきた那賀川の素顔を那賀川流域の模型を通して、地域住民に広く知ってもらおう。
11-3-8)-25	1	3151	写真集「続・吉野川今昔」の刊行	吉野川文化研究会	代表世話	真貝 宣光	徳島県	写真集「続・吉野川今昔」の刊行と、写真展、シンポジウムの開催
11-3-4)-4	1	3151	高度水処理に関する普及啓発活動	九州産学官協力会議	代表幹事	兼重 修	福岡県	マルチメディアによる高度水処理の手法を用いて、地域住民に水質汚濁への意識革命を促す
11-3-2)-24	1	3151	子ども参画による環境イベントの開催と体験情報の発信	子ども環境新聞“もしもし地球”	代表	吉田 順子	福岡県	「自然体験キャンプと子どもと大人の環境サミット」および「日中水の交流こども環境フォーラム」の開催
11-3-8)-26	1	3161	「'99水がきジャンボリーinとかち」の開催	(財)十勝エコロジーパーク財団	理事長	岩野 洋一	北海道	全国の人々の参加を得て他に先駆けて水辺の楽校の実践と、十勝エコロジーパークの為の人材の育成等を図る
11-3-7)-2	1	3161	あおもりの川を愛する会川くんだり	あおもりの川を愛する会	会長	佐々木 幹夫	青森県	ボートによる川くだりにより、川と同じ目の高さで川を体感し、川の個性を見極め、人々に川を知ってもらおう。
11-3-8)-28	1	3161	全国ほたるサミットとうわ'99	東和町	町長	浅野 敬	宮城県	ほたるの里日本一を目指す町村の指導者が一堂に会し情報交換を行いほたるの保護と河川の浄化運動を推進する
11-3-8)-29	1	3161	「いぐすっぺ梅田川」事業	「いぐすっぺ梅田川」実行委員会	委員長	江成 敬次郎	宮城県	梅田川の水環境をもっと知り、もっと良くなっていくための流域住民の交流と天水桶を広める事業

平成11年度 新規採択一覧(20/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-7)-3	1	3161	第6回東北水環境交流会in十三湖	水環境ネット東北	代表理事	新川 達郎	宮城県	白神山から日本海。それをつなぐ岩木川、十三湖を舞台に様々な人たちが集いこれからの水環境を語ろう。
11-3-7)-7	1	3161	多摩川市民フォーラムによる市民、行政、企業間のパートナーシップの仕組みづくり	多摩川市民フォーラム	運営委員	神谷 博	東京都	多摩川における市民参加による川づくりを目的とした市民セクターの形成とパートナーシップ推進の仕組み作り
11-3-7)-8	1	3161	あらかわ学会年次大会'99開催	あらかわ学会	会長	宮村 忠	東京都	あらかわ学会の平成11年度年次大会(活動・研究発表会)を開催し、発表論文を印刷作成する。
11-3-8)-9	1	3161	笹目橋緑地の市民参加による自然回復事業	いたばし水と緑の会	会長	鈴木 信子	東京都	笹目橋緑地の自然回復案を実現し観察・調査、保全草地の維持管理、工事への市民参加を企画・実施する。
11-3-3)-8	1	3161	国内湧水保全活動の連携に向けたフォーラム開催等	みずとみどり研究会	代表	小倉 紀雄	東京都	国内において湧水を軸とした保全活動に取り組む市民、行政関係者及び研究者らの交流の場を設け、連携を探る。
11-3-7)-20	1	3161	大岡川流域ネットワーク活動	大岡川流域まちかわ衆	代表世話	山田 弘康	神奈川県	流域環境マップの印刷や大岡リバー指導員養成講座等を行い流域ネットワーク化を図る。大都市横浜での実験活動。
11-3-8)-36	1	3161	宮ヶ瀬ダム周辺地域活性化イベントの開催	(財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団	理事長	飯田 幸夫	神奈川県	宮ヶ瀬ダムとその環境整備・地域振興事業に県民の理解と協力を得るため、各種イベントを開催する
11-3-8)-39	1	3161	第2回宮川サミット	宮川サミット実行委員会	実行委員	山田 貴久	神奈川県	新河川法の柱である河川事業への地域参加を目的に行政と地域が自由に議論できる場の提供を図る。
11-3-7)-25	1	3161	富士川流域交流会	富士川ファンクラブ	代表	内藤 道子	山梨県	富士川流域(山梨、静岡、長野)の小学生親子・一般を対象にした、人と川との共生を考える学習と交流の会

平成11年度 新規採択一覧(21/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-2)-21	1	3161	天竜川ゆめるーと	天竜川ゆめるーと実行委員会	実行委員	小坂 樨男	長野県	天竜川流域の地域振興・交流事業「天竜川ゆめるーと」で行うクリーンアップ作戦及び上下流小中学生の交流
11-3-3)-11	1	3161	全国なぎさシンポジウムINとやま	全国なぎさシンポジウムINとやま実行委員会	会長	中沖 豊	富山県	海岸環境等の保全に対する国民的理解を深めることを目的として、シンポジウムを開催する
11-3-8)-40	1	3161	とやま運河サミット(仮称)	とやま運河サミット実行委員会	委員長	中沖 豊	富山県	運河をまちづくりや舟運、観光に活用している各地の先進的リーダーが集い議論するサミットを開催する。
11-3-8)-43	1	3161	湖沼・河川環境保全事業	(財)淡海環境保全財団	理事長	山脇 康典	滋賀県	住民ひとりひとりの河川環境保全への思い、行動にスポットを当て、それらを発掘・紹介・記録する
11-3-7)-12	1	3161	琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99	琵琶湖・淀川流域水環境交流会'99実行委員会	代表	澤井 健二	京都府	琵琶湖・淀川流域の水環境に関心を持つ仲間が集い、講演・討論、ボート試乗、水辺清掃等を通して交流する。
11-3-7)-13	1	3161	旭川清流ワークショップ	旭川清流ワークショップ実行委員会	委員長	木村 博正	岡山県	清流の保全、再生に関する研究等の発表及び旭川の自然歴史文化について関心を深め流域交流するシンポジウム
11-3-7)-14	1	3161	太田川健康探検隊の開催	太田川・福祉の川づくり交流会	代表世話	太田 貞司	広島県	太田川で人にやさしい川を目指し、高齢者・障害者を含めた住民参加型の「太田川健康探検隊」を開催する。
11-3-8)-44	1	3161	四国三郎吉野川河川環境保全啓発事業	吉野川フェスティバル実行委員会	実行委員	中村 英雄	徳島県	住民3万人による吉野川クリーンアップ大作戦と吉野川の恵みに感謝する地域交流イベントの開催
11-3-8)-45	1	3161	第8回全国川サミットin肱川	全国川サミット連絡協議会	会長	大野 和	愛媛県	一級河川名を自治体名とする全国の自治体が川への理解を深めより良い共生を探るために開催するサミット

平成11年度 新規採択一覧(22/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-8)-46	1	3161	第10回全国トンボ市民サミット高知県中村大会	(社)トンボと自然を考える会	会長	谷崎 等	高知県	トンボを旗印に人と自然の共生を考える全国規模の会議を体験型として川との触れ合いを多く設定して開催する。
11-3-7)-16	1	3161	大野川流域連携	川のロマンネットワーク21	会長	幸野 敏治	大分県	大野川流域の大分県内の連携を充実させるとともに熊本県・宮崎県の団体との連携を実現させる。
11-3-8)-51	1	3161	森、川、海、みんなともだちふれあいネットワーク	ガールスカウト延岡地区協議会	会長	梶井 恵子	宮崎県	川について専門家との観察会、学習界を通じて得たことをさらに広げるためイベントを開催する
11-3-7)-26	1	3161	川内川流域の水環境交流の拠点づくり事業	鶴田町水辺の楽校を推進する会	会長	楠木園 靖男	鹿児島県	川内川河畔の水辺の楽校を拠点として、流域の水環境交流会の開催と児童生徒による水辺の生態系の調査観察
11-3-6)-2	1	3171	河川環境に影響を及ぼす事業に対するミティゲーションのあり方に関する国際フォーラムの開催	(財)日本生態系協会	会長	池谷 奉文	東京都	欧米環境先進国でのミティゲーション措置の現状について紹介し、我が国におけるその実践について考える。
11-3-6)-1	1	3171	ダム開発と自然保護に関する国際会議	国際湿地保全連合日本委員会	会長	松井 繁	東京都	欧米各国より専門家を招へいし環境保全型ダム開発の事例に関するシンポジウムとパネルディスカッションを実施
11-3-6)-3	1	3171	"グローバル時代を迎える水と河川"国際シンポジウム	"グローバル時代を迎える水と河川"国際シンポジウム	実行委員	高橋 裕	東京都	21世紀半ばに向けた世界水ヴィジョンの作成に日本としての役割を荷い、グローバルな環境問題と水危機の解決に貢献する
11-3-6)-4	1	3171	西暦2000年:世界的視野から見た紀年認識に関する国際会議	国際史学史・史学理論学会日本部会	会長	佐藤 正幸	山梨県	グローバル化した河川環境研究における歴史的災害記録等の世界共時的記述法の基礎研究に関する国際会議
11-3-6)-5	1	3171	ヨシ原に関する国際ワークショップおよび公開講演会の開催	関西自然保護機構、ヨシ原の保全に関する国際ワークシ	実行委員	山岸 哲	京都府	ヨシ原の生態とその保全に関する国際ワークショップを開催し、あわせて公開講演会を開催する

平成11年度 新規採択一覧(23/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-3)-1	1	3181	水環境フェア'99	水環境フェア'99実行委員会	市長	桂 信雄	北海道	水環境について取りくんでいる全国各地の人達の活動状況報告、情報交換を行い、住民の意識の高揚を図る。
11-3-8)-1	1	3181	川にまつわる民話の収集及び物語の作成	北海道の川ものがたりを作る会	代表	鈴木 トミエ	北海道	北海道の川と人々の暮らしにまつわる民話を収集して物語を作成し、歴史を遡り子供に優しく伝える。
11-3-3)-2	1	3181	青森の川を考えるワークショップ	青森県河川協会	会長	塚本 恭一	青森県	新河川法の柱である河川事業への地域参加を目的に行政と地域団体が自由に議論できる場の提供を図る。
11-3-8)-27	1	3181	(仮称)北上川ジャンボリー	フィールドライフクラブ	会長	小原 昭男	岩手県	自然景観及びカヌーや高水敷の利用に配慮した河川整備の完成を機に、川に関心ある人々が祝い語り合う
11-3-8)-6	1	3181	歴史的な治水・利水施設の調査・研究	彩の川研究会	会長	山崎 隆蔵	埼玉県	レンガを主要材料とした治水・利水施設の故事来歴、構造の調査・研究
11-3-7)-4	1	3181	彩の国の川づくり懇談会	埼玉県河川協会	会長	小林 一夫	埼玉県	河川事業への地域参加を目的に行政と地域団体とが自由に議論できる場の提供と地域団体活動発表会を行う
11-3-8)-7	1	3181	治水や利水等、川や水にかかわる伝統技術の調査研究	千葉県在住の(社)日本河川協会個人会員の会、土木遺	代表	松尾 弘道	千葉県	千葉県固有の伝統技術を文献・民話・聞き取り等によって調査し、将来に継承する
11-3-7)-5	1	3181	祝清流ルネッサンス21江戸川、坂川シンポジウム	坂川に清流を取り戻す会	会長	秋山 淳子	千葉県	西暦2000年を迎え清流ルネッサンス21計画が完成した、復活した坂川を行政と一緒に喜び合いたい
11-3-8)-30	1	3181	「森と湖に親しむ旬間」全国行事事業	「森と湖に親しむ旬間」全国行事实行委員会	会長	柿本 善也	東京都	ダムや水源林への国民一般の関心と理解を深め、円滑な水資源開発に資するため、全国対象公募事業等を行う。

平成11年度 新規採択一覧(24/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-8)-12	1	3181	旧河川法制定前の河川制度史に関する調査	河川制度史調査会	代表	小柳 春一郎	東京都	我が国国土形成における河川に関する制度的枠組みを解明するため、旧河川法前の河川制度資料を整理する
11-3-8)-34	1	3181	みんなで考える”いい川””いい川づくり”’99「川の日」ワークショップの実施	「川の日」ワークショップ実行委員会	実行委員	森 清和	東京都	「いい川」とは何かをテーマに住民と河川管理者双方から事例を公募し、公開審査方式でワークショップを行う
11-3-8)-13	1	3181	利根川歴史研究	利根川歴史研究会	代表	藤井 三樹夫	東京都	利根川における近世の河川事業と地域との係わりを明らかにし、地域が河川との関係を見直す視点を提供する
11-3-8)-14	1	3181	河村瑞賢300年記念事業	(社)土木学会土木史研究委員会河村瑞賢小委員会	幹事長	宮村 忠	東京都	河村瑞賢没後300年を偲び、各地での瑞賢研究等を一同に集め、交流するとともに舟運復活への方途を探る。
11-3-3)-5	1	3181	第4回水シンポジウム	第4回水シンポジウム実行委員会	委員長	玉井 信行	東京都	水の諸問題に対し、全国の各界各層の意見交換を通して望ましい水循環と潤いのある水辺環境を目指す。
11-3-8)-33	1	3181	第2回やあやあフェスタin多摩川	(社)調布青年会議所	副理事長	狩野 明彦	東京都	多摩川の自然の舞台を利用し、多くの市民(団体)との共催で水辺を中心に自然環境との共存意識の啓蒙を図る。
11-3-8)-32	1	3181	日本水大賞顕彰制度	日本水大賞顕彰制度委員会	委員長	高橋 裕	東京都	水循環系の健全化に貢献した活動への顕彰や啓発活動を通じて国民的関心を高め、活動の一層の活性化を図る
11-3-4)-1	1	3181	水を考えるシリーズNo. 8「改訂新版食生活と水」の制作配布と「第7回水のエッセイコンテスト」の実施	水のエッセイコンテスト実行委員会	実行委員	清水 誠	東京都	高校生を対象に水に関する副読本を制作配布すると同時に水に関するエッセイを募集し、啓発活動を行う。
11-3-8)-31	1	3181	河川敷利用マラソン大会と合せた河川啓発事業	東京・荒川市民マラソン実行委員会	会長	石塚 輝雄	東京都	荒川の緊急河川敷道路を利用したマラソン大会と合せ河川事業の理解と関心を喚起し河川愛護精神啓発を行う

平成11年度 新規採択一覧(25/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-3)-7	1	3181	99サマー・イン・アラカワ	江戸川区	区長	多田 正見	東京都	荒川の水辺と緑地を活用したイベントを開催し、河川愛護意識の高揚と河川の新たな魅力づくりを創造する。
11-3-7)-6	1	3181	海を育む川づくりの啓発事業	日本海洋環境保全研究会	会長	小川 貢三郎	東京都	流域及び都市住民を含む里山、河川、海に対する問題意識調査と「海を育む川づくり」構想の啓発。
11-3-8)-10	1	3181	明治から昭和期における河川と水利用について文献研究	日本河川開発調査会	会長	高橋 裕	東京都	水に関わる論文・報告文の解析と解説を行う
11-3-3)-10	1	3181	日本の原風景を映像で考える集い及び啓発事業	日本の原風景を映像で考える会	会長	恩地 日出夫	神奈川県	映画「葎野行」製作活動を通じて美しくも厳しい山河と共生してた日本の原風景を考える集いを開催する。
11-3-3)-9	1	3181	『よこはま川のフォーラム』	『よこはま川のフォーラム』実行委員会	代表幹事	村橋 克彦	神奈川県	水辺月間を設定し、川の市民団体が一般市民とイベントを実施し月間の終わりに情報交流のフォーラムを開催する。
11-3-7)-10	1	3181	水と緑のフェスティバル'99 in木曽川	水と緑のフェスティバル実行委員会	委員長	百瀬 康	長野県	木曽地域が一体となり、ダム整備や森林保全等を啓発するため、シンポジウム等の上下交流行事を実施する。
11-3-3)-4	1	3181	水際線シンポジウム	茨城県河川協会	会長	山口 武平	茨城県	県民とともに、水辺の周辺を含めた地域づくりについて考えるため、シンポジウムを開催
11-3-3)-13	1	3181	河川文化講演会の開催及び新聞広告等による広報活動事業	(社)中部経済連合会	会長	安部 浩平	愛知県	21世紀中部の発展を支える水資源確保の視点で講演会の開催・新聞広告により幅広い啓発活動を行う。
11-3-3)-14	1	3181	「人づくり、川づくり、地域づくり」シンポジウム	ドラゴンリバー交流会	会長	嶋田 正	福井県	川らしい川といわれる九頭竜川中流域の、清く豊かな水を生かした町づくりと、その発展を模索する会議

平成11年度 新規採択一覧(26/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-8)-15	1	3181	地下水地盤環境に関するシンポジウム'99	地下水地盤環境に関する研究協議会	座長	鶴巻 道二	大阪府	河川水と地下水地盤の相互作用について環境問題的な視点からシンポジウムを開催する
11-3-3)-15	1	3181	水文化講演会及び水辺文化探訪	ギャラクシー水文化の会	評議会議長	米山 俊直	兵庫県	水文化講演会の開催及び水辺の文化探訪会の実施
11-3-7)-15	1	3181	川を語るinやまぐち	山口県土木協会	会長	杉原 記美	山口県	山口県における、川の文化を再認識し、流域の行政、住民、企業のパートナーシップの構築を目的としている
11-3-8)-47	1	3181	「水の感謝祭」～山と川と海のネットワーク	はかた夢松原の会	会長	川口 道子	福岡県	福岡都市圏で川に関わる市民団体が「水の感謝祭」を開催し、その中で水に関する各種の啓発事業を実施する
11-3-8)-49	1	3181	全国川の子供フェスティバル	全国川の子供フェスティバル実行委員会、川のわんぱく	幹事	上野 桂子	熊本県	全国各地から川をテーマに活動する子供の団体が集まり、これからの子供と川のあり方を考える交流会議
11-3-2)-7	1	3191	首都圏の川の水源に登るサークル活動	首都圏の川の水源に登るサークル	リーダー	小林 満男	東京都	首都圏の河川とその水源地の山々について、地形・地質・自然植生や人とのかかわりを学習し、山に登る。
11-3-8)-35	1	3191	河川環境展'99	河川環境展実行委員会	委員長	玉井 信行	東京都	河川環境における国内最大の展示会として、社会及び経済において国内の活性化に大きく貢献する
11-3-8)-8	1	3191	川の活動団体調査	(社)日本河川協会	会長	小坂 忠	東京都	川において活動している団体の活動の歴史や現状を調査し紹介することで、活動団体相互の情報交換を図る。
11-3-II-23	5	3201	継続的助成	グループ”みずほ”	代表	西崎友一郎	宮城県	

平成11年度 新規採択一覧(27/27)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
11-3-II-24	5	3201	継続的助成	ふるさとの川荒川づくり協議会	会長	大浪文太郎	福島県	
11-3-II-25	5	3201	継続的助成	足尾に緑を育てる会	会長	神山英昭	栃木県	
11-3-II-4	5	3201	継続的助成	不老川流域川づくり市民の会	代表	相馬和彦	埼玉県	
11-3-II-5	5	3201	継続的助成	江戸川環境ネットワーク	代表世話	平松 南	千葉県	
11-3-II-30	5	3201	継続的助成	アクアフレンズ	代表世話	美濃原弥恵	大阪府	
11-3-II-8	5	3201	継続的助成	旭川流域ネットワーク	代表世話	池田満之	岡山県	
11-3-II-11	5	3201	継続的助成	大野川流域ネットワーク	代表世話	羽田野力	大分県	
11-3-II-17	3	3201	継続的助成	特定非営利活動法人野生生物を調査研究する会	理事長	黒田 明彦	兵庫県	